

病院長への手紙に対する回答(R5.6.12回収分)

| 番号 | 手紙の主旨 | 対応状況 |
|------|--|---|
| 9376 | <p>気持ちが落ち込んだ時、多くの方の声に励ましてもらった。毎日床掃除をしてくれる方、ベッドやテーブルを掃除してくれる方、配膳をしてくれる方、いつも元気に丁寧に声を掛けながらお世話をしてもらい心が安らいだ。看護師の皆さんもよく話を聞いてくれ、髪を丁寧に洗ってくれたり、窓から見える景色の話も嬉しくなった。退院後の心配も何度も聞いて説明してくれた。皆さんが、いつも最後に「心配だったらいつでも電話して」と言ってくれ、この病院に決めてよかった、一人ではないんだといつも思わせてくれる。中庭はとても素敵で、お気に入りの場所だった。</p> | |
| 9377 | <p>年に一度のマンモグラフィ検査と超音波検査を受けさせてもらい、ありがとうございました。</p> | |
| 9378 | <p>正面入口にいる方がとても感じがよい挨拶、案内をしてくれる。とても気持ちがよい。</p> | |
| 9379 | <p>手術後、腰に痛みがあることを看護師さんに伝えたところ、軟らかいマットのベッドを用意してくれ、腰の痛みも軽減された。些細な一言を拾ってくれたことに感激した。 入院中、誕生日を迎えたが、食事の名札の下に「お誕生日おめでとうございます。」というメッセージがあり、心遣いがとても嬉しかった。また、午後3時には看護師さん達がケーキを持ってきてくれ、ベッドの横で歌を歌ってくれ感激した。忘れられない誕生日になった。</p> | |
| 9380 | <p>パンフレットや入院案内を見てコロナウイルス感染対策をしていると安心していましたが、手術の翌日一般病棟に移ったところ、同室の患者さんのところに面会の方が6人みえた。話が弾んでいるようであったが、同室には手術翌日の患者2人がベッドに横になっていることを考え、病室には面会者を入れるべきではないと考える。重病の患者にとってコロナ感染はとても重要な問題である。自分は看護師さんをお願いして部屋を変えてもらったが、辛くても我慢している方もいると思う。</p> | <p>この度は、不快な思いをさせてしまい大変申し訳ありませんでした。新型コロナウイルス感染症への対策として、入院前の検査や入院時の健康観察を継続して行っております。療養生活中、患者さんがご家族と過ごす時間はかけがえのないものであるため、短時間ではありますが面会を再開いたしました。面会の際は、ご家族の健康観察も実施しております。人数制限は設けておりませんが、多人数の面会に対する配慮がかけておりました。面会人数に対し配慮をまいります。</p> |
| 9381 | <p>術後を担当する医師との面談の際、家族の入室人数の制限や質問への対応などが悪く残念な思いが残った。良い方向に改善をお願いしたい。</p> | <p>この度は大変不快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。 頂いたご意見は診療科科長にお伝えしました。 患者さんの立場に寄り添った診療をするよう医師を指導してまいります。</p> |
| 9382 | <p>手術の時など家族が長時間待つが、病棟の談話室だけでなく、院内にいて連絡がつけばよいのではないか。すぐ病棟に戻れば、院内のどこにいてもよいのではないかと思う。</p> | <p>手術の時、ご家族に連絡を取らせていただくことがあるため、談話室等に待機していただいております。その際、食事等で病棟を離れる際には看護師に声をかけていただくよう説明しております。今回は、説明が不足しており大変申し訳ありませんでした。今後も、ご家族の気持ちや状況により添った対応ができるよう務めてまいります。</p> |
| 9383 | <p>デイルームが暑いのでもう少し温度を下げてください。</p> | <p>ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございません。 病棟内の温度設定については、同病棟の患者様に許容していただける範囲において柔軟に調整可能ですので、お近くのスタッフまでご相談ください。 貴重なご意見ありがとうございました。</p> |